



所 管	教育委員会事務局社会教育課		
担 当	伊東	問い合わせ	0573-26-6853

報 道 機 関 各 位

「佐藤一斎學びのひろば」整備事業について

市では、旧岩村振興事務所を「まなぶ」拠点施設と位置付け、建物1階に、郷土の先人佐藤一斎の教えを伝える展示体験施設をはじめ、各地域の先人顕彰を併せて行う「佐藤一斎學びのひろば」を整備します。

令和7年度は、令和6年度から始まった改修工事を引き続き行う他、10月の開館に向けた運営準備や広報PRを行います。そのための事業費を、令和7年度当初予算に計上しますのでお知らせします。

記

1. 施設概要

旧岩村振興事務所を改修し、1階西側部分を佐藤一斎學びのひろばとして整備します。

(1) 建物概要

敷地面積：8,600.73 m² 延床面積：3,280.98 m² 建築面積：1,805.27 m²

構造：RC造（地上2階・地下1階）

建築年：昭和61年（築38年）

(2) 目的・機能

郷土の先人佐藤一斎をはじめ、地域の先人の生き方や教えを通じて、市民の知識や教養の向上を図り郷土への愛着と誇りを育むと共に、観光振興を図り地域活性化に寄与します。

（主な機能）

- ①佐藤一斎を感じるシアター
- ②『言志四録』展示
- ③対話式AIコーナー
- ④佐藤一斎から学ぶライブラリー など

(3) 運営方式

指定管理者による管理



市公式キャラクター
『エーナ』



(4) 関連整備

1階東側は、市中央図書館分館として整備します。郷土の先人にまつわる図書を充実させ、市内外の方の学ぶ場とします。

2. 旧岩村振興事務所の活用経緯

- ・平成16年10月の市町村合併以前まで、岩村町役場として機能
- ・合併以後、岩村振興事務所として機能。平成26年11月まで、教育委員会事務局を併設
- ・平成29年7月に、岩村振興事務所機能が岩村コミュニティセンターに移転
- ・令和2年8月に、岩村地域自治区運営協議会から活用方法案の提言を受ける。
- ・令和6年3月まで、岩村休憩所として1階を主に観光客の休憩施設として開放し活用

3. 整備スケジュール

令和7年4月～ 管理運営準備、広報PR活動

令和7年6月 指定管理者の指定案の提出（6月議会）

令和7年6月 改修工事完了

令和7年9月 展示工事完了（佐藤一斎學びのひろばの内装仕上げ）

令和7年10月 開館

4. 予算措置

歳出 474,478千円（先人顕彰拠点施設整備事業（学びの継続））

（内訳）

- ・令和6年度からの繰越分 451,138千円
改修工事費、展示工事費、工事監理委託費
- ・令和7年度当初予算 23,340千円
物品購入・製作費、プロモーション活動費、備品購入費、プレイベント及び開館式典・記念イベント開催費など